

鬼に金棒！丸暗記術

螢雪ゼミナール瑞穂校 橋本承太郎

【理科・からだのはたらき】

本日は、動物のからだのつくりとはたらきの授業をしていきます。こちらは中学2年生の理科で学習しますが、中学3年生の方も入試対策ということで是非覚えてください！ 今日皆さんに授業したいのは、「吸収のしくみ」です。デンプン、タンパク質、脂肪などの養分は、だ液、胃液、すい液、小腸のかべにある消化酵素によって分解されます。分解された物質は、それぞれ体内に吸収されていきます。どのように分解されて、どのように吸収するかを問われても、完璧にこたえられるように10分集中して覚えてください！

養分は消化によって吸収されやすい物質に変化します。

デンプン→ブドウ糖

タンパク質→アミノ酸

脂肪→脂肪酸、モノグリセロ

「デブのたあ坊、脂肪ぐりぐり」

は、それぞれの養分が何という吸収されやすい物質に変化したかを覚えることができます。

続いて、**だ液、胃液、たん汁、すい液、小腸のかべ**にある液は、

「①だ、②い、③たん、④すい、⑤ちょう！」と、頭文字をとって上から順に覚えてください。これらの消化液にふくまれる消化酵素が食物にふくまれる成分（デンプン、タンパク質、脂肪）にはたらいて分解しますが、

「①で、②た、③し、④全部、⑤でた」

どの消化液がどの成分にはたらきかけるかはこのように覚えましょう（何が出たかは知りません）。

「デブのたあ坊、脂肪ぐりぐり」

「養分の吸収」、暗記は10分で十分



担当教科 数学・理科
好きな言葉は「鬼勉」。学生時代、テスト勉強中によく唱えていた言葉です！

	① だ 液	② い 液	③ たん 汁	④ すい 液	⑤ ちょう 液
デンプン	○			○	○
タンパク質		○		○	○
脂肪			△	○	
必勝暗記！	「で」	「た」	「し」	「全部」	「でた」

- ①だ液の消化酵素（アミラーゼ）がデンプンに
- ②胃液の消化酵素（ペプシン）がタンパク質に
- ③胆汁は消化酵素はふくまれないが、脂肪の分解を助ける
- ④すい液の消化酵素（アミラーゼ、トリプシン、リパーゼ）は全部に
- ⑤小腸のかべの消化酵素はデンプンとタンパク質に

それからはたらいて分解します。

また、胆汁というのは胆のうから出されていますが、胆汁をつくっているのは肝臓です。肝臓は本当に働きものですから、テストに出る肝臓のはたらきも覚えていきましょう。肝臓のはたらきは他にも、養分をたくわえる、有害な物質（アンモニア）を無害な尿素にかえる、食物中の有害な物質（アルコールなど）を無害な物質にかえる、がありますね。皆さんのご家族にお酒を飲む人はいますか（私はお酒に弱いのであまり飲めません）。たくさん飲む人は肝臓が疲れてしまうので、お酒を飲まない日のことを休肝日と言ったりしますね。さて、今日の授業をしっかり覚えて問題を解いてみてください！ いつもよりスラスラ解けて快感ですよ。

遊びを樂しく。地域版で連載している「岐阜新聞真学塾」をパワーアップさせたコーナーです。